

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立栄小学校の結果

～分析から見てきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	浪速区
学 校 名	大阪市立栄小学校
学 校 長 名	細田 拡敦

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立栄小学校では、第6学年 29名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立栄小学校の結果概要

国語、算数ともに平均正答率は全国平均より10ポイント以上低い結果となった。平均無回答率も、国語、算数ともに全国平均よりも4ポイント以上高い結果が表れ、回答への意欲が低い児童が多くいることが分かった。国語では、学習指導要領の内容の6つの観点すべてで、全国平均を下回った。「B 書くこと」の平均正答率よりも、「A 話すこと・聞くこと」や「C 読むこと」の平均正答率が、全国平均との差の開きが大きい。算数では、「C 測定」や「C 変化と関係」の領域において平均正答率が特に低かった。児童質問紙においては、友達関係に「満足している」と回答した児童の割合が、府平均と全国平均を上回った。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】「話の中心が的確となるように、構成を考える」設問や、「筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える」設問では、正答率が高かった。これは、低学齢時から学校全体で基礎的・基本的な学習の取組を進めている成果の表れであると考えられる。一方で、「自分の考えが伝わるように表現を工夫する」「漢字を文の中で正しく使う」設問では、正答率が低かった。このことから、「漢字を適切に使うと同時に、自分の考えを表現することができる」児童を育てていくことが重要である。

【算数】「立方体の体積を計算で求める」設問や、「数直線上の1を表す目盛りを捉える」設問では、正答率が高かった。このことから、簡単な計算や基本的な知識は身につけているといえる。一方で、「体積の意味の理解」や「百分率で表された割合と比較量から、基準量を求める」設問では、正答率が低かった。図形の性質について考察したり、二つの数量の関係を表や式を用いて考察したりする学習活動を取り入れ、思考力・判断力・表現力を高めていくことが課題である。

質問調査より

「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の質問に対して、最も肯定的に「している」と回答した児童の割合が、府・全国平均に比べて20ポイント以上低かった。基本的な生活習慣を身につけることができるように、支援していく必要がある。また、「自分にはよいところがあると思いますか」や「将来の夢や目標を持っていますか」に対して肯定的に回答した児童の割合も、府・全国平均より低かったため、キャリア教育をより一層充実し、自尊感情を高める人権教育の取組を継続していくことが重要である。

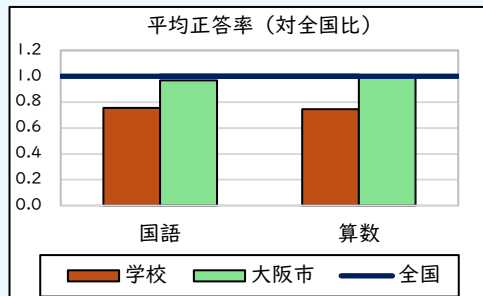
今後の取組（アクションプラン）

今年度より研究主題を「体験を通して、自ら学び続ける子どもの育成」とし、探究的な学習を推進するために「教師によるしかけ」や「人やものとの出会い」を重視することとしている。大阪市取組施策「未来を切り開く学力・体力の向上」で求められている探究的な学びの授業の実現の理念も踏まえながら、学校全体で取組を進めていく。人権教育においては、地域との連携を図った「まちたんけん」「車いす体験」等、教科横断的に取り組むことでカリキュラム・マネジメントも進めている。今後も継続的に取り組み、自己肯定感の向上に努めていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

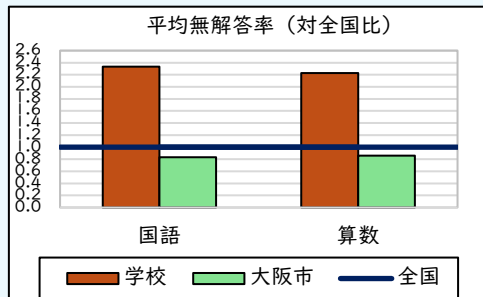
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	46	42
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



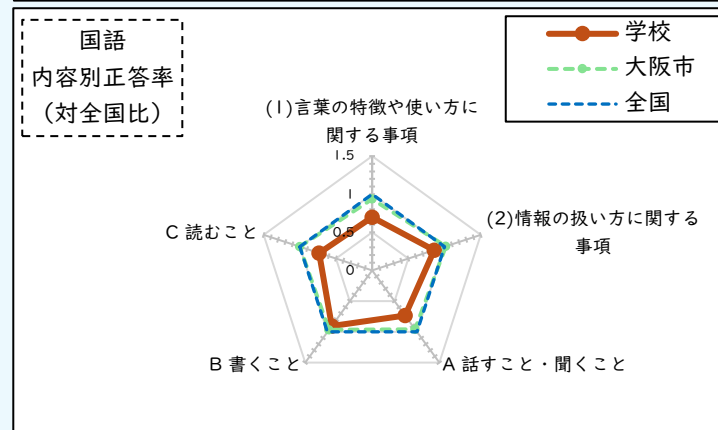
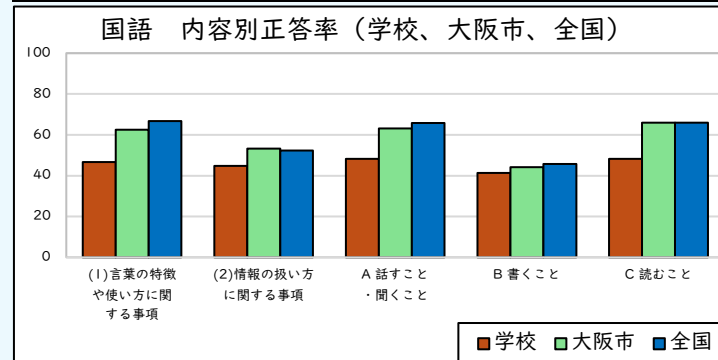
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	7.9	7.1
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



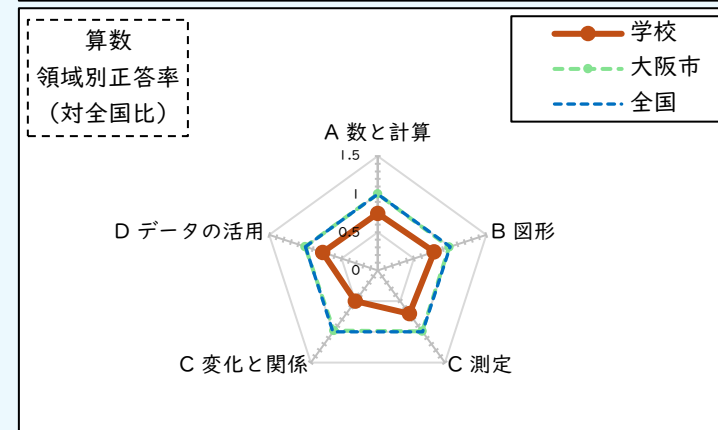
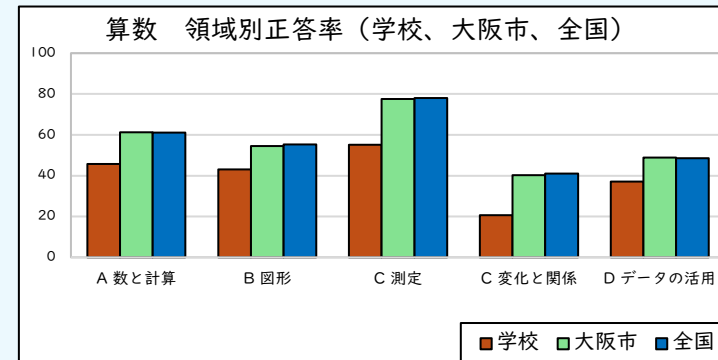
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	46.6	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	44.8	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	48.3	63.1	65.8
B 書くこと	2	41.4	44.2	45.7
C 読むこと	2	48.3	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	45.7	61.2	61.1
B 図形	4	43.1	54.5	55.3
C 測定	1	55.2	77.5	78.1
C 変化と関係	3	20.7	40.3	41.1
D データの活用	4	37.1	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

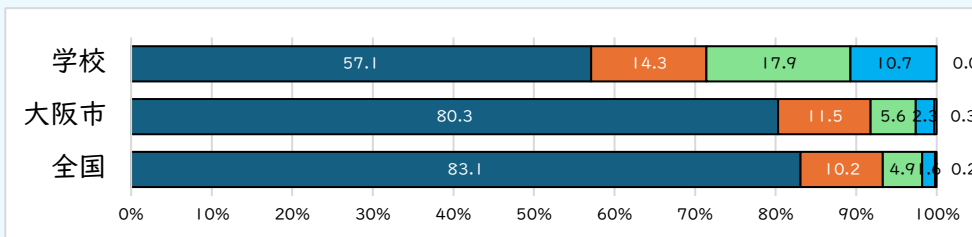
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

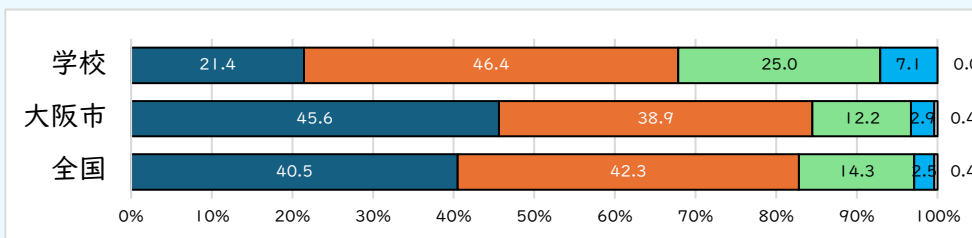
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(1)	朝食を毎日食べていますか
-----	--------------



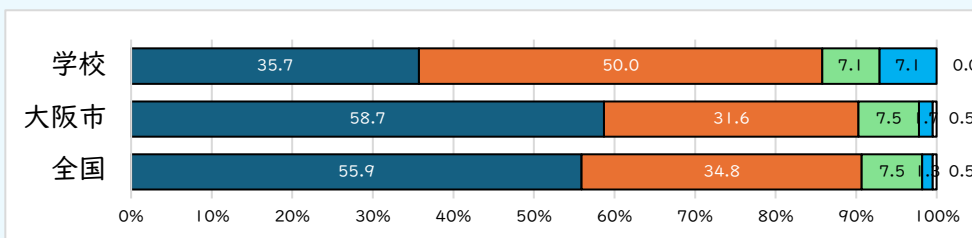
- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
-----	--------------------



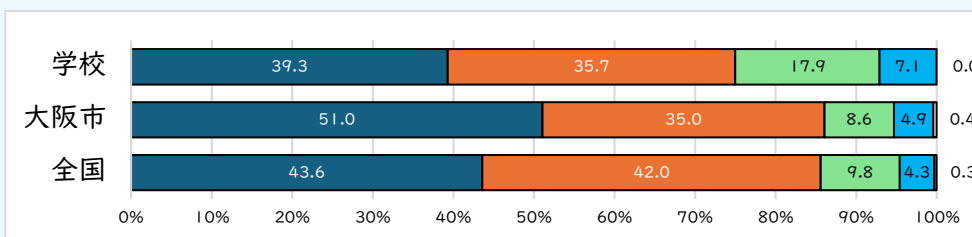
- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
-----	---------------------



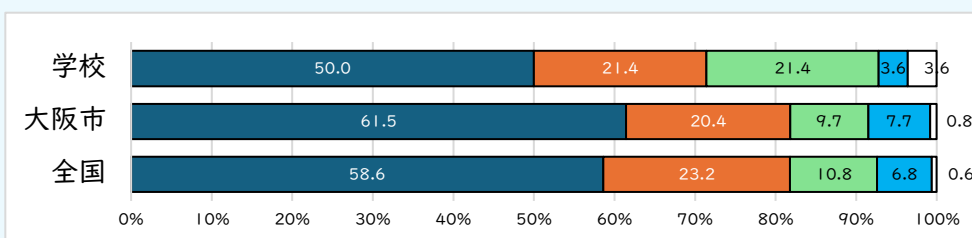
- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10)	将来の夢や目標を持っていますか
------	-----------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

[illegible]

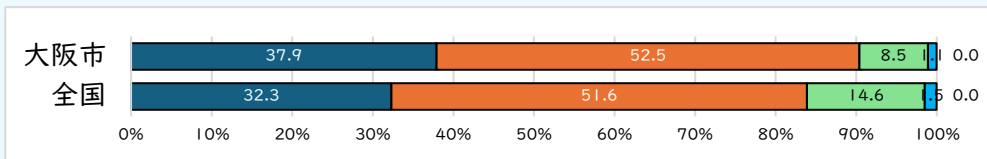
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか
-----	-------------------------------------

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】　　|　　そう思う

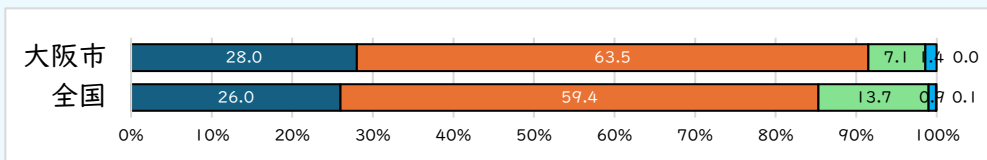


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(9)	調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか
-----	------------------------

調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか

【学校の回答】　　|　　そう思う

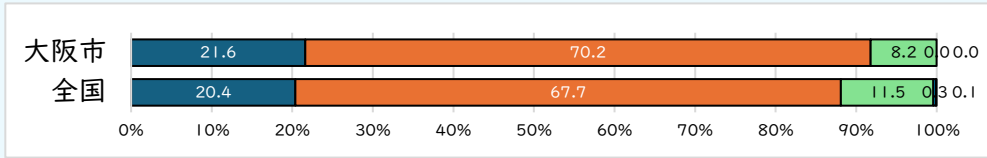


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(26)	調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか
------	--

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】　　|　　そう思う

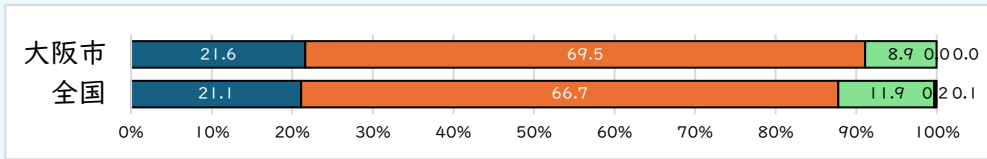


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(28)	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか
------	--

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていますか

【学校の回答】　　|　　そう思う



- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

地域	運転免許を持っていない人の割合
大阪市	92%
全国	87%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%